



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月13日

上場取引所 名

上場会社名 ポパール興業株式会社
コード番号 4247 URL <http://www.poval.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 松井 孝敏

問合せ先責任者 (役職名) 管理担当取締役

(氏名) 坂倉 満

TEL 052-419-1827

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	1,724	△4.3	80	△32.8	62	△42.9	35	△51.6
28年3月期第3四半期	1,801	9.5	119	136.8	108	53.6	74	30.4

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 △35百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 △23百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	27.24	—
28年3月期第3四半期	56.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	5,316	4,187	78.5	3,169.53
28年3月期	5,056	4,262	84.0	3,225.33

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 4,175百万円 28年3月期 4,249百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
29年3月期	—	0.00	—		
29年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,401	1.5	81	△43.9	70	△47.7	37	△67.9	28.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	1,317,400 株	28年3月期	1,317,400 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	— 株	28年3月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	1,317,400 株	28年3月期3Q	1,317,400 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による経済政策や日銀の金融政策を背景として緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、中国景気の減速や海外情勢の警戒感から、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもとで、当社グループは「接着・樹脂加工を基盤とし、拠点相互のネットワークを最大限活かした成長事業、新規事業とグローバル展開」を基本方針として、「ソリューションビジネスの展開」「グローバル展開の推進」「成長事業・新規事業推進」を目標に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間においては、ウレタンタイミングベルトの販売拡大が順調に推移したものの、鉄鋼用ベルトの大型案件が減少いたしました。また、株式会社日新製作所の株式取得に伴うアドバイザー費用等が発生いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,724百万円（前年同期比4.3%減）、営業利益は80百万円（前年同期比32.8%減）、経常利益は62百万円（前年同期比42.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は35百万円（前年同期比51.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて259百万円増加し、5,316百万円となりました。このうち、流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べて478百万円増加し、2,414百万円となりました。これは主に、現金及び預金が320百万円、受取手形及び売掛金が87百万円増加したことによるものです。また、固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べて219百万円減少し、2,901百万円となりました。これは主に、土地が88百万円増加したものの、投資有価証券が342百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて335百万円増加し、1,128百万円となりました。このうち、流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べて276百万円増加し、779百万円となりました。これは主に、短期借入金が227百万円増加したことによるものであります。また、固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べて58百万円増加し、349百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金が25百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて75百万円減少し、4,187百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が70百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績につきましては、平成28年10月27日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第3四半期連結会計期間において、株式会社日新製作所の全株式を取得し、連結の範囲に含めております。また、みなし取得日を平成28年12月31日としており、当第3四半期連結会計期間は、貸借対照表のみを連結しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ206千円増加しております。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	596,889	917,009
受取手形及び売掛金	635,565	723,469
有価証券	—	21,648
商品及び製品	37,913	29,222
仕掛品	377,540	436,593
原材料及び貯蔵品	206,117	199,516
その他	82,365	88,005
貸倒引当金	△314	△539
流動資産合計	1,936,077	2,414,924
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,406,761	1,381,616
減価償却累計額	△878,333	△896,772
建物及び構築物 (純額)	528,427	484,844
機械装置及び運搬具	1,205,671	1,246,223
減価償却累計額	△942,560	△992,019
機械装置及び運搬具 (純額)	263,111	254,203
土地	1,235,875	1,323,933
建設仮勘定	21,458	—
その他	181,568	186,341
減価償却累計額	△162,891	△164,796
その他 (純額)	18,676	21,545
有形固定資産合計	2,067,550	2,084,526
無形固定資産		
のれん	—	25,808
その他	3,010	3,061
無形固定資産合計	3,010	28,869
投資その他の資産		
投資有価証券	1,012,186	669,959
その他	38,874	119,123
貸倒引当金	△1,119	△1,089
投資その他の資産合計	1,049,940	787,992
固定資産合計	3,120,502	2,901,389
資産合計	5,056,579	5,316,313

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	277,365	306,365
短期借入金	20,000	247,333
未払法人税等	5,773	14,530
賞与引当金	57,593	33,162
その他	141,832	177,719
流動負債合計	502,564	779,112
固定負債		
長期借入金	9,524	—
役員退職慰労引当金	180,134	206,008
退職給付に係る負債	93,614	102,570
その他	7,857	41,200
固定負債合計	291,130	349,779
負債合計	793,694	1,128,891
純資産の部		
株主資本		
資本金	179,605	179,605
資本剰余金	275,336	275,336
利益剰余金	3,591,448	3,587,815
株主資本合計	4,046,390	4,042,757
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	142,930	143,051
為替換算調整勘定	59,727	△10,274
その他の包括利益累計額合計	202,657	132,776
非支配株主持分	13,837	11,887
純資産合計	4,262,885	4,187,421
負債純資産合計	5,056,579	5,316,313

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	1,801,323	1,724,282
売上原価	1,099,958	1,011,430
売上総利益	701,364	712,851
販売費及び一般管理費	581,995	632,632
営業利益	119,369	80,218
営業外収益		
受取利息	1,659	809
受取配当金	8,112	9,884
その他	2,742	3,023
営業外収益合計	12,515	13,717
営業外費用		
支払利息	455	362
支払手数料	694	240
為替差損	21,994	31,161
その他	78	94
営業外費用合計	23,222	31,858
経常利益	108,662	62,077
特別利益		
固定資産売却益	89	—
投資有価証券売却益	48,596	17,510
保険解約返戻金	1,288	—
特別利益合計	49,975	17,510
特別損失		
固定資産除却損	58	1,013
投資有価証券売却損	535	545
減損損失	14,587	—
損害賠償金	24,590	—
特別損失合計	39,772	1,558
税金等調整前四半期純利益	118,865	78,029
法人税等	39,634	41,128
四半期純利益	79,231	36,901
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,139	1,012
親会社株主に帰属する四半期純利益	74,092	35,889

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	79,231	36,901
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△54,205	121
為替換算調整勘定	△48,473	△72,964
その他の包括利益合計	△102,678	△72,842
四半期包括利益	△23,446	△35,941
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△28,446	△33,992
非支配株主に係る四半期包括利益	4,999	△1,949

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

当社グループは、総合接着・樹脂加工事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当社グループには、総合接着・樹脂加工事業以外の重要なセグメントがないため、記載を省略しております。

2. 報告セグメントの変更に関する事項

当社グループの報告セグメントは、従来より総合接着・樹脂加工事業の単一セグメントでしたが、当第3四半期連結会計期間より、株式会社日新製作所が連結子会社になったことに伴い、報告セグメントに特殊設計機械事業を追加しております。なお、当第3四半期連結累計期間においては、貸借対照表のみを連結しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第3四半期連結会計期間において、株式会社日新製作所の株式を取得し、連結の範囲に含めております。これに伴い、特殊設計機械事業の区分においてのれんを計上しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は25,808千円であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。